【技術分類】５－２－１　メガネの付加機能／外観／デザイン性
【　ＦＩ　】G02C 1/00
【技術名称】５－２－１－１　デザイン性

【技術内容】
特殊使用ではない一般的なメガネをデザインで分類するとフルリム、ハーフリム、リムレスの三つに大別される。各々のメガネのタイプが与える外観については、表 1 のようにまとめられる。

【図】

表　メガネデザインが与える印象

種類	与える印象	技術詳細*1
フルリム	・ 金属やプラスチックがレンズを完全に囲むためメガネの存在感が大きい ・ 暗い色のフレームならば堅い印象 ・ 明るい色ならばカジュアルな印象	1-6-1-1　フルリム・サーモント
ハーフリム	・ レンズの上部または下部のみをリムが覆うためフルリムほど顔の印象を変えることはない ・ メガネが与える知的な印象と素顔の自然な表情を維持したまま掛けることが出来る	1-6-1-2　ナイロール・逆ナイロール
リムレス	・ リムが完全に無いので顔の印象を損なわない ・ 素顔に近い印象を与える	1-6-1-3　リムレス・ツーポイント

注）*1：本標準技術集内の記載箇所

出典：本標準技術集のために作成

【出典／参考資料】
参考資料：「TECHNO JAPAN 2005」、2005 年、眼鏡光学出版株式会社発行、24 頁、26 頁、28 頁

【技術分類】５－２－１　外観／デザイン性／メガネ用ペンダント
【　ＦＩ　】G02C 11/02
【技術名称】５－２－１－２　メガネ用ペンダント

【技術内容】
　メガネ用ペンダントはメガネを使用しないときにネックレスの先についたリングにメガネをかけて使用するものである。メガネ用のチェーンとは違い、ファッション性が高いため、アクセサリー感覚で楽しむことができる。
　また、メガネの宝飾という観点では、ルビー、ダイヤ、サファイヤ、エメラルドをメガネのつるに埋め込んだものも多い。ほかに、ルーペを貴金属や宝石などで装飾したペンダントルーペ（図 1）というものもある。

【図】
図 1　ペンダントルーペ

出典：【出典／参考資料】出典に同じ、「PG-11(ゴールド) / PW-12(シルバー)」

【出典／参考資料】
出典：株式会社クリアー光学　ホームページ、「PG-11(ゴールド) / PW-12(シルバー)」
　　http://clear.cdx.jp/A28.html
　　検索日：2006 年 2 月 6 日

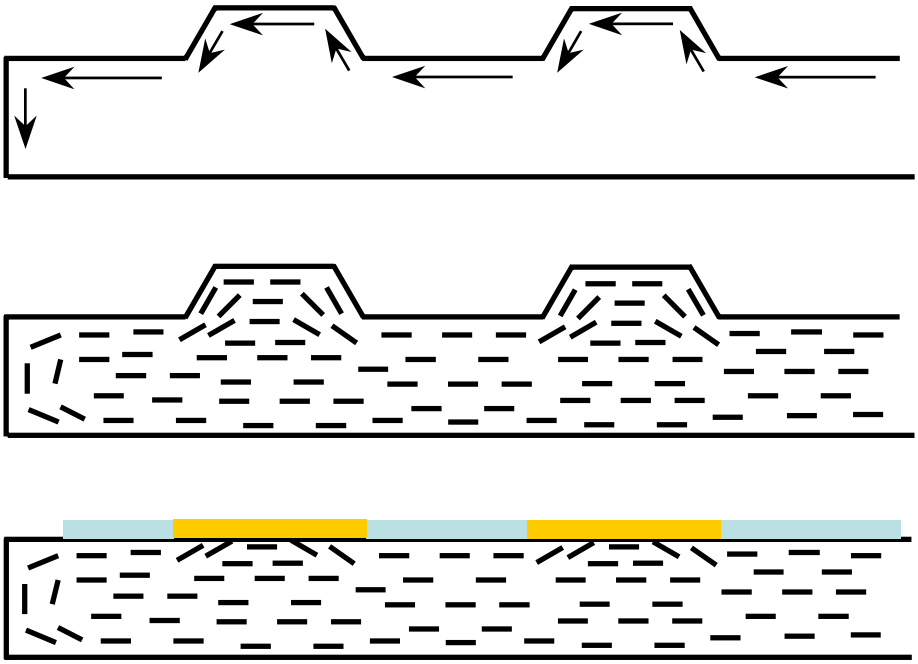
【技術分類】５－２－１　メガネの付加機能／外観／デザイン性
【　ＦＩ　】G02C 5/00, 11/02
【技術名称】５－２－１－３　特殊視覚効果

【技術内容】
　プラスチック製テンプルやフレームでは、その性質を活かして様々な模様を入れることが出来る。図１は、プラスチックシートに有色樹脂片を散りばめ、さらにプラスチックシートを被せ、ホットプレス法により接着・一体化させたテンプルの例である。
　また、箔片状顔料を添加して成形した樹脂の凸凹部を部分的に削り取ることにより、平面でありながら立体的（三次元的）に見える模様を現出させる方法がある。これは、箔片状顔料が成形体の表層部に集まる性質（リーフィング現象）を利用したもので、鋳型の凹凸に対応して出来る凸凹部分を削り取ると、樹脂の流れによって配向した箔片状顔料の反射度合いの差によって像が浮き上がるというものである。図２は、成形時の樹脂の流れ（図上）、それによる箔片状顔料の配向（図中）、そして凸凹部を削り取った時の様子（図下）を模式的に示したものである。以前よりレーザー加工や切削加工によって立体感を出す手法が用いられていたが、本方法によれば、微細な隙間に脂垢や塵埃が入って外観上、見苦しくなるとか、不衛生になりやすいという問題が解決される。

【図】
図１　特殊視覚効果を持たせたテンプルの例

出典：本標準技術集のために作成

図２　リーフィング現象を使った特殊視覚効果の模式図



出典：本標準技術集のために作成

【出典／参考資料】
参考資料：株式会社セイコーアドバンス　ホームページ、「メタリックカラーについて」
http://www.seikoadvance.co.jp/tec/meta.html
検索日：2006 年 2 月 21 日